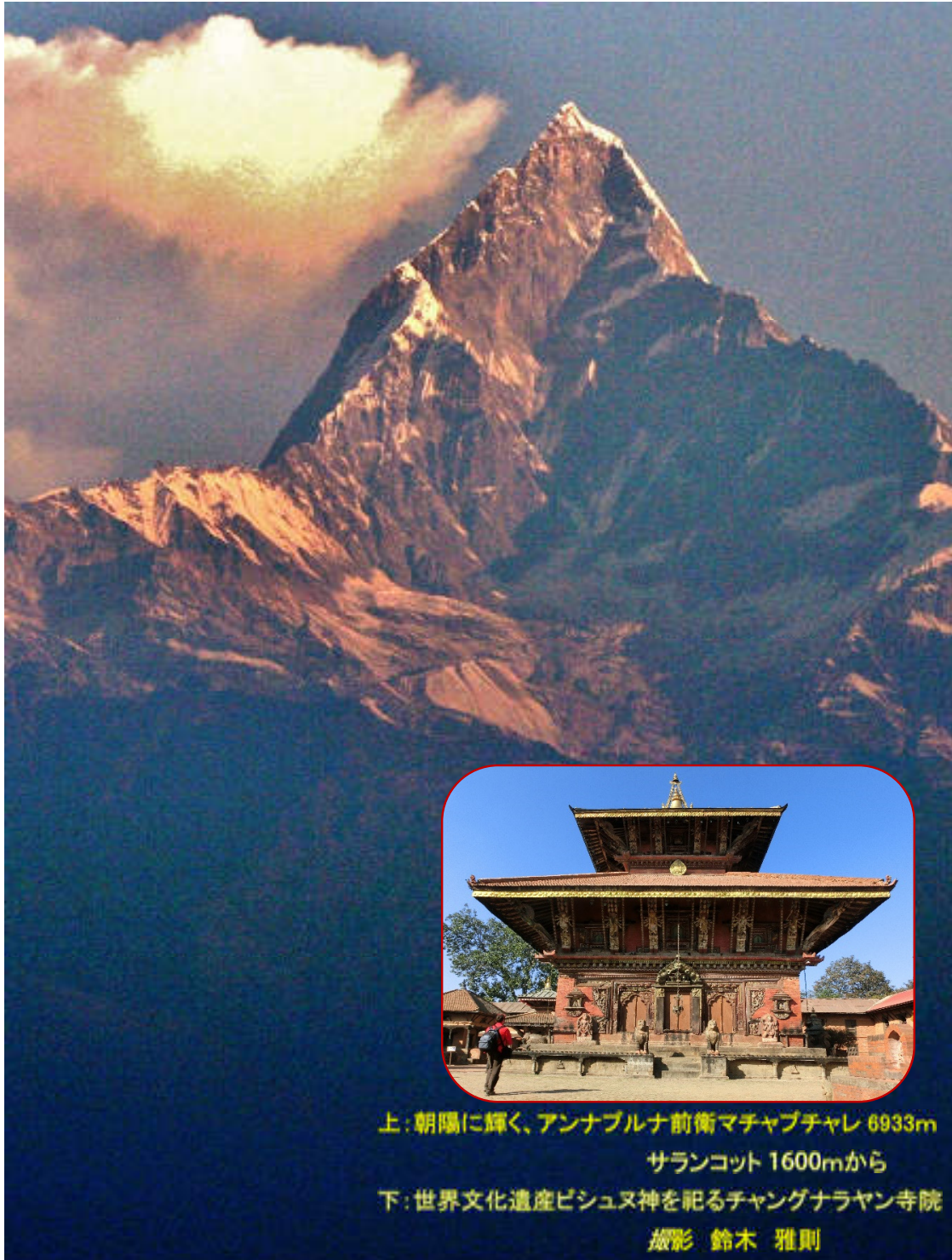


2023-8 MHC 会報



上: 朝陽に輝く、アンナプルナ前衛マチャブチャレ 6933m
サランコット 1600mから
下: 世界文化遺産ビシュヌ神を祀るチャンゲナラヤン寺院
撮影 鈴木 雅則

NPO 法人 松本ヒマラヤ友好会

MATSUMOTO HIMALAYA FRIENDSHIP CLUB (略称MHC)



事務所・本部 〒390-0852 松本市大字島立 4539 番地 7

TEL: 0263-47-6197 FAX: 0263-47-5685

E-mail : mhc@lily.ocn.ne.jp <http://www1.ocn.ne.jp/~mhfc/>



2023-8MHC会報

拝 啓

お盆も過ぎると、心なしか朝夕涼しい毎日となりました。皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

ネパールMHC奨学生27期生9人と28期生6人の計15人分(現在5,000ルピー/1月/1人学生分)、他、ヒラリースクール・クムジュン校MHC学生寮舎監代、MHCC学生寮電気代補助金、事務局運営経費の総額は、108万ネパールルピー、日本円で、USドルに換金してからネパールルピーに換金するため、円安ということもあり120万円余となり、八十二銀行から100万円の借入を得て、ネパールの銀行へ送金致しました。MHC新奨学生6人らは正式に大学入学が決まり詳細が送られてきました。

この会報の国際協力事業欄で発表します。皆様のご理解、協力に感謝申し上げます。



MHC奨学生が8/1集合して集会を開催しました。このミーティングは、新入生を激励するためのものです。

みんな幸せそうな表情。

カトマンズの事務局複合レストランにて

ネパール山岳観光になくてはならないシェルパ民族。社会的に虐げられているシェルパ族、その子弟たちの社会的地位向上とカトマンズでは身分差別からアルバイトもままならない、彼らの生活の安定を願い支援をしています。

さて、各事業の経過と予定をお知らせ致します。

●これからの各事業について

1、文化交流事業

- ①上高地食堂への物産品、4/15に納品済、11/15まで展示販売予定
- ②上高地アルペンホテルへ物産品、4/20に納品済、11/15まで展示販売予定。
- ③徳沢ロッジは同様に、物産品を5/15納品、7/25追加納品、10/30頃まで展示販売予定。
- ④4/10に差し替えた、上高地バスターミナル2F会議室特設会場の写真展「上高地の美しい自然」「北アルプスの美しい自然」は総展示数70点大好評のうちに開催中です。



2F市営上高地バスターミナル2F特設会場、市民タイムスも紹介記事を掲載。

姉妹都市カトマンズ・グリンデルワルトも紹介。

※是非ご来場下さい。上記文化事業の売上は、国際協力基金に積み立てられ、MHC奨学金支給及びヒラリースクール・クムジュン校学生寮運営資金に使われています。

※また、上記写真展の写真を小冊子にし、現在県立図書館、市中央図書館でも所蔵されている、「上高地の美しい自然と槍穂高連峰&カトマンズ・グリンデルワルト編」価格700円を同会場でも販売しています。この冊子は県立長野図書館にて永年保存となっています。

購入希望は、事務局で受け賜っています。TEL0263-47-6197



- ④ネパール講座を開講します。一姉妹都市カトマンズと世界最高峰エベレスト編ー「ネパール講座」開催 一姉妹都市カトマンズと世界最高峰エベレスト編ー

主 催 松本市海外都市交流委員会カトマンズ部会 TEL34-3220

日 時 令和5年9月1日(金) PM6:30~8:30

会 場 松本市中央公民館(M ウィング3F・3-2 TEL32-1132 有料駐車場 有

講 師 松本市海外都市交流委員会副会長・カトマンズ部会長・MHC 理事長 鈴木 雅 則

MHCの鈴木理事長が上記ネパール講座の講師として講演します。是非、会員の方々は、講演にご出席ください。パンフレットを同封します。入場無料です。

第一部 カトマンズの歴史・世界的文化遺産

第二部 世界最高峰エベレストを仰ぐトレッキングの魅力

松本との姉妹都市ネパール・カトマンズの世界史的な歴史、文化遺産そして、世界最高峰エベレスト8848mを仰ぎ、エベレスト街道を登る醍醐味を**スクリーン映像**を駆使して、講演します。登山する時の注意と心得について、講演します。



夕照に輝くエベレスト 仰ぐエベレスト 街道に行く ゾッキョに荷を預け進む ピークに登頂

⑤ 松本市カトマンズ市姉妹提携 35 周年記念事業として(予定)

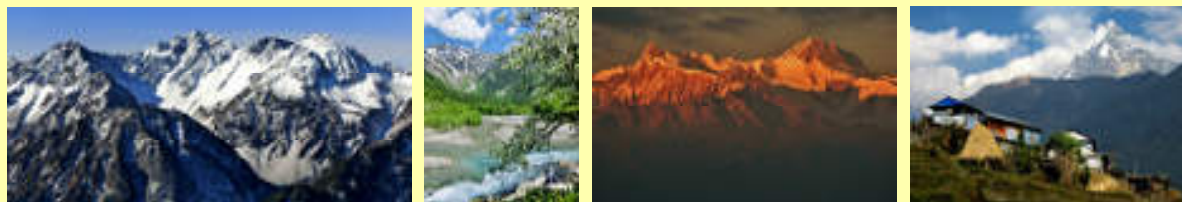
イ、松本ヒマラヤ友好会山岳写真展を開催します。

会場・・井上デパート 7F 大ホール

日程・・2023 年 2024.1/28(水)~2/5(日)決定済

北アルプスの素晴らしい自然景観と青い空に輝く白銀のネパール・ヒマラヤの大自然の山岳景観を通じた市民交流を、**松本ヒマラヤ友好会山岳写真展—北アルプス・カトマンズ・ヒマラヤ編Ⅲ**として、再び松本で開催します。

優秀作品には松本市長賞などで表彰し、優れた写真を通じて、市民の皆様にも関心を持ってもらい、国際的な山岳交流事業に役立つことでしょう。



白銀の穂高連峰 満開のコナシの花 アンナプルナⅡ峰 アンナプルナ山麓を歩く

皆様の作品を、出展してください。お待ちしております。

2、山岳スポーツ振興事業・・従来より、縮小して開催

○6/10(土)~6/11(日)登山講習ハイキング編「**初夏の上高地と乗鞍高原**」報告します。

曇天模様の天候で、4名が参加して実施。別紙報告書参照。



上高地 河童橋と穂高岳 参加者の笑顔 徳沢梓川畔 一ノ瀬園地まいめの池

○10/28(土)~10/29(日)登山講習ハイキング編「**紅葉の上高地・乗鞍高原散策**」・**紅葉真っ盛り**です。

詳細は、別紙パンフレット参照。参加者を募集します。秋真っ盛りの上高地、秋色に染まる乗鞍高原を散策します。宿泊はゆったり泊まれる、乗鞍高原ほうき星です、熱いコーヒーがおいしい・・・ですよ。



○令和6年(2024年)1月7日(日)～1月15日(月)

松本市カトマンズ市姉妹提携35周年記念事業 第6回ネパール文化紀行・・・会員参加者を募集

「カトマンズ探訪&アンナプルナ山群展望ハイク・ルンビニ訪問—9日間—」・・・を実施します。
やっと思えるようになりました。

詳細は、別紙企画書、日程表参照してください。MHC会員の参加を募集します。

国際線往復代：大韓航空を利用・・・一番安く、安全で安心・・・成田—ソウル経由—カトマンズ
1月は、ネパールは乾期で、晴れの日が続き、写真撮影に最適です。費用が一番安く、15万円から20万円弱です。燃油代含む費用。今は、航空会社との交渉は、観光会社が仲介できないやり方になっており、個人の契約で個人のクレジットカード支払いとなります。

ネパール国内は、今までのように、エイジアントレッキング会社に依頼します。パサン・ダワ君がマネジャーをしています。アン・ツエリン・シェルパが社長です。彼はネパール山岳協会の会長になっています。野口健がエベレスト清掃登山でサポートをしてもらっているところです。

空港・ホテル送り迎え、観光ガイド・通訳・カトマンズ・ポカラ・ルンビニ・ホテル5星予約・サランコットロッジ・食事・飛行機(カトマンズ—ポカラ、ポカラ—バイラワ(ルンビニ)、バイラワ—カトマンズ、マウンテンフライト)の手配など、ネパール国内でのすべての対応をしてくれます。

・・・約26～28万円ぐらいになりそうです。

● 国際協力事業・・・私達の小さな活動が、大きな国際協力と発展します。

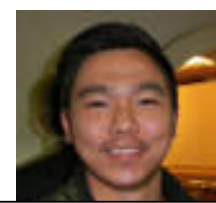
① 寄付金、講演料、文化事業、物産展示販売、そしてMHC登山講習の収益

により積立てられた、国際協力事業基金により、国際協力事業が行われています。

②パサンダワ奨学金事務局長より、2022年～2024年のMHC第27期生9名、2022年～2024年第27期生9名、全奨学生15名の大学入学が決まり詳細が送られてきました。

2022年～2024年MHC第27期生

ミグマ・ チャムジ・ シェルパ Reliance International	ジマ・ラム・ シャエルパ Shree anakalyan higher Secondary	ヌル・テンドウ・ シェルパ Reliance International	ダワ・ツエリン・ シェルパ AADIM National College	タシ・ドルカ・ シェルパ Xavier International College	イエシ・ツエリ ン・シェルパ Xavier International College

			
テンジン・ドマ・ シェルパ Bagmati College	ラクパ・ディ キ・シェルパ Nami Collage	ミグマ・ドカ・シ エルパ TO be confirmed	MHC15 期生ツエリン・ タシ・シェルパ Nepal Medical Collage 卒業、インターンを経て現 在医師として活躍

2023 年～2025 年MHC 第 28 期生

					
チェリン・チュ ティン・シェル パ Little Angels' College	ミグマ・ツエリ ン・シェルパ Kumari College	ジマ・ヤンジ・シ エルパ Nursing ollege	パサン・リタ ライ Venus National College	ペマ・タシ・シ エルパ Xavier International College	ペマ・チュティ ン・シェルパ Bagmati College

カトマンズの大学に入学した 28 期生です。旅行経営学、コンピューター経営学、看護婦を専攻し、勉学に勤しんでいます。彼らが卒業して、社会で活躍することを期待しています。

Namaste

As per information from Himalayan Bank There is Rs 926492 & 207988 two Payments Total Rs 1134480 received in my Bank. The required total fund for 2023 is Rs 1080000 only. There is an Excess amount Received Rs 54480 which I will keep in account as advance payment.
Please find the attached file with New students details with face Photo. I hope it will work.
Thank you very much for your hard work to support for the education of mountain people.
With Best Regards
Pasang Dawa Sherpa

ナマステ

Himalayan Bank からの情報によると、銀行に 926492 ルピーと 207988 ルピーの 2 つの入金があり、合計 1134480 ルピーが受け取られました。2023 年に必要な総資金は 108 万ルピーのみです。54480 ルピーの超過金額がございますので、前払いとして口座に保管させていただきます。
新入生の詳細は顔写真付きの添付ファイルをご覧ください。うまくいくことを願っています。
平素は山の民の教育にご尽力いただき、誠にありがとうございます。
敬具
パサン・ダワ・シェルパ

ネパール山岳観光になくてはならないシェルパ民族。酸素の薄いヒマラヤでは彼らのサポート無くしては、トレッキングもできません。歴史的なカーストの身分制の中、社会的に虐げられているシェルパ族、その子弟たちの社会的地位向上を願い、カトマンズでは身分的差別からアルバイトもままならない彼らの生活の安定を願い、支援をしています。応援してあげてください。

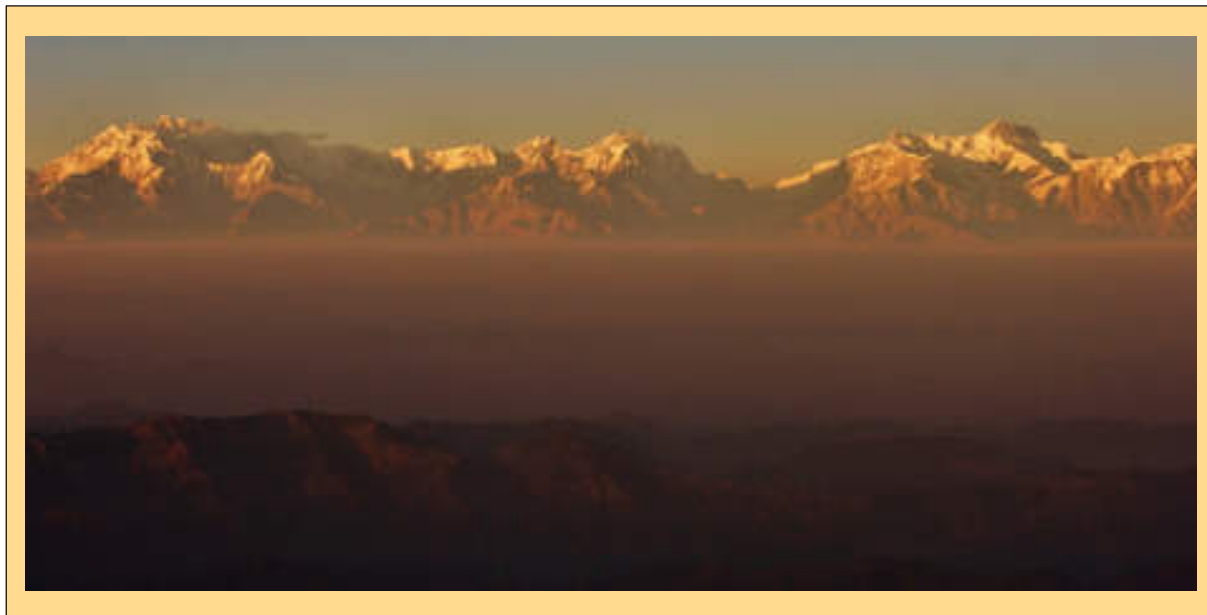
現在、コロナ禍も下火となりましたが、日本の観光会社は、大手を含め、すべて経営不振となり、飛行機の予約が難しく、飛行機会社と直接交渉し、クレジットカード支払いにより、契約成立となり飛行切符取得となります。

密な連絡を取り合いますので、心配はありませんが、実情とその対応にご理解ご協力をお願いいたします。



カトマンズの子供たち

皆様のご理解ご協力に感謝申し上げます。



豊穡の女神 アンナプルナ山群

令和4年8月21日

MHC 会員各位

NPO 法人 松本ヒマラヤ友好会事務局

参加者募集

2023MHC 講習・ハイキング編

哀愁漂う **紅葉の上高地・乗鞍高原散策**



主 催 NPO 法人 松本ヒマラヤ友好会



秋の落ち葉に埋まる梓川堤とカラマツ林



河童橋袂から見上げる新雪頂く穂高岳

新雪の穂高岳、明神岳の峰々を間近に望む紅葉の上高地には、槍ヶ岳を水源とする梓川が流れ、黄金色に紅葉した唐松林に囲まれた林道には、時折、野猿が姿を現します。代位飛日目の夕方、乗鞍高原の登り、熱いコーヒーを煎じてくれるペンション「ほうき星」泊します。この夜、風呂上がりに、骨酒とイワナの塩焼きに舌づつみを打つことでしょう。翌日、山深い乗鞍の紅葉を味わいます。

期 日 10月28日(土)、29日(日)

集合場所 28日(土) AM8:00 市営沢渡第二駐車場

(松本方面からはAM7:00 県松本合同庁舎駐車場に集合して(土日は、駐車可) MHC の車に同乗して沢渡へ行く事が出来ます。)

日 程 28日(土) 県松本合同庁舎駐車場集合(AM7:00) → 沢渡(AM8:00)集合・タクシー→上高地バスターミナルへ。荷を置き、身軽になって明神へ。囲炉裏端で焼いたイワナを賞味して昼食。左岸を引き返し、夕方、乗鞍高原番所、ペンション「ほうき星」へ泊す。

23日(日)

ほうき星(AM7:30)→乗鞍観光センターバス停(AM8:00)→肩の小屋口(AM9:30)下車→バス道を徒歩で下山→位ヶ原山荘(PM12:00) 昼食休憩→バス(PM1:35)→乗鞍観光センター (PM2:15) →県松本合同庁舎駐車場・解散



紅葉の乗鞍岳

2. 共同装備 医薬品セット 他
3. 個人装備 手袋、帽子、雨具上下(折りたたみ傘があると便利)、セーター又はフリース、着替え、テルモス(又は水筒)、洗面具、エチケット袋、他。
4. 食 料 行動食 嗜好品
5. 費 用 15,000 円《講習資料、山岳保険、宿泊 1 泊 2 食と 23 日昼食 1,000 円分付です。タクシー等交通費は別途。》

※申し込み、問合わせは NPO 法人松本ヒマラヤ友好会事務局へ 10月26日(木)締切。

TEL 0263-47-6197 FAX 0263-47-5685 E-mail:mhc@lily.ocn.ne.jp

MHC ホームページ <http://www1.ocn.ne.jp/~mhfc/> をご覧下さい。



バイラワからカトマンズへの空路 夕焼けのマナスル 8163mを望む
撮影 鈴木 雅則